

平成27年度重要事務事業

笠間市総合計画後期基本計画を進めるため、平成27年度は、「人・街・モノ」づくりの3点を重点課題として位置付け、「人口減少・少子高齢化」という課題への対応に向け、90の重要事務事業を展開します。

「人づくり」では子育て環境の向上を含めた中で、教育再生をテーマとした取り組みを強化し、国内外で活躍できる人材、高齢者や女性に注目した地域社会を支える人材の双方の育成に向けた事業を行います。

「街づくり」ではコンパクトなまちづくりとして、友部、岩間、稲田の3駅周辺を整備区とした「駅周辺の活性化」と観光交流拠点の賑わいを目的とした「空間稲荷周辺の活性化」を柱として、地域の特性をいかした拠点整備を行い、持続可能な市街地の形成を目指した事業を行います。

「モノづくり」では地域経済力を高めるため、観光業や地場産業などあらゆる分野において、地域内で生産から消費まで行われる域内で循環する事業の創出といった地域の産業支援、昨年新設した市独自の企業誘致助成PRを含めた企業誘致活動の双方の推進に向けた事業を行います。

平成27年度重要事務事業(90事業)概要

世界で活躍できる人と地域を支える人づくり

英語教育強化推進事業(幼小中高連携による一体的な英語教育の推進)

新規 37,224千円

グローバル化に対応した英語教育を進めるため、市内の小中学校に英語指導助手を配置し、英語教育の充実と学習意欲の向上を図ります。また、英語の検定試験にかかる費用を一部負担します。



AET(英語指導助手)による英語教育

英語教育プログラム交流推進事業(JETプログラムによる英語教育の推進)

新規 3,520千円

グローバル化に対応した英語教育を推進するため、市立幼稚園・保育所に国際交流員を派遣し、絵本や歌、音楽を通して英語に触れる機会を増やします。

子育て世代包括支援センター事業

新規 1千円

安心して妊娠・出産・子育てができる環境をつくるため、総合相談窓口として子育て世代包括支援センターを、友部保健センターに設置します。



子育て世代包括支援センター「みらい」(友部保健センター内)

母子保健事業(母子手帳交付・母子健診・相談・家庭訪問・親子教室)

59,496千円

母子の健康保持および増進のため、妊婦および乳幼児の健康診査等を行います。

特定不妊治療費補助事業(特定不妊治療およびその一環として行われる男性不妊治療)

拡充 6,000千円

少子化対策の一環として、特定不妊治療を実施する夫婦に治療費の助成をします。今年度は、男性の不妊治療費に対しての上乗せの補助を開始します。

介護予防事業(地域リーダー育成・介護予防教室事業・運動教室・講演会)

3,851千円

要介護状態にならないようするため、介護リスクが高い方に対し、介護予防教室やシルバリーハビリ教室、スクエアステップ教室などの介護予防を行います。

地域コミュニティ創生モデル事業(活動費助成)

新規 2,400千円

地域の課題を解決するため、行政区や子ども会、高齢者クラブ等が、単独または連携して実施する地域コミュニティ活動のモデル事業に対し助成します。

担い手対策強化促進事業(認定農業者・集落営農組織育成支援、青年就農者支援)

14,673千円

農業後継者が技術習得するための研修経費の一部や、新規就農者の住宅家賃相当額を助成します。

子ども・子育て支援事業計画推進事業(企画・運営)

144千円

地域の実情に応じた質の高い教育・保育の一体的な提供や地域における子育て支援の提供体制の確保を計画的に推進します。

家庭児童相談・要保護児童支援事業

3,118千円

養育困難な18歳未満の子どもの育児、しつけ、非行等に関する悩みについての相談・支援・援護や、要保護児童

童の早期発見や保護および児童または特定妊婦への適切な支援を行います。

出会い創出支援事業

拡充 3,224千円

笠間市・城里町・益子町・茂木町広域連携により構築したウェブサイトを運用し、結婚に向けた情報提供を行います。

ヘルスリーダーによる健康づくり推進事業

1,533千円

親子料理教室、子ども料理教室などさまざまな「食」の経験を通じて、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活の実践や、心身の健康増進に寄与します。

がん検診推進事業(乳がん・子宮頸がん・大腸がん・肺がん・胃がん)

1,906千円

がんの予防および早期発見のため、特定年齢の対象者に無料クーポン券を配布し、受診率の向上を図ります。

健康増進事業(各種教室)(糖尿病予防・慢性腎臓病予防・スリムアップ・健康体操・女子力アップ)

1,602千円

健康意識のレベルアップ・疾病予防・健康増進を図るため、専門医師による健康講座を開催します。また、生活習慣病予防のため、健康体操や栄養教室など各種教室を開催します。



健康体操

各種検診推進事業(生活習慣病予防健診)

60,049千円

生活習慣病の予防と疾病の早期発見のため、がん検診等の健康診査を実施するとともに、受診率の向上を図ります。

国民健康保険健診事業(特定健診・人間ドック・脳ドック・特定健診未受診者対策)

拡充 83,826千円

国民健康保険加入者を対象に生活習慣病を予防するためのメタボリックシンドロームに着目した特定健診・人間ドック・脳ドックを実施するとともに、受診率の向上に努めます。

医療福祉費支給事業(マル福市単独分)医療福祉費自己負担金助成事業(外来・入院時)

77,643千円

医療費の負担を一層軽減するため、市の独自制度により中学3年生まで対象年齢の拡大や医療福祉費受給認定者が医療機関等へ支払った自己負担金および入院時の食事療養費を助成します。

生活困窮者自立支援事業(自立支援相談業務・住居確保給付金支給)

拡充 14,443千円

離職により住宅を失った生活困窮者等へ家賃相当額の給付金を支給します。また、今年度からは、相談支援員や就労支援員等を配置して相談体制を強化し、情報提供・助言を積極的に行うことで、生活困窮者の自立を支援します。

包括的支援事業(総合相談・ケアマネジメン トリーダー活動)

7,045千円

介護支援が必要となった場合にも、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう、総合的な相談を行い、それぞれに合った支援計画をたて、適切な生活支援を行います。

認知症高齢者見守り事業

392千円

地域に根ざした見守り体制の構築を図るため、地域ケアコーディネーターが家庭訪問する際に救急医療キットの作成・配布や、協力機関との見守り協定の締結を行います。

障害者地域生活支援事業

63,084千円

地域の実情に応じて重度身体障害者訪問入浴サービス事業やコミュニケーション支援事業など各種事業の実施により、障がい者の地域での生活の安定を図ります。

定住化促進事業(首都圏へのPR)

206千円

少子高齢化による人口減少を改善するため、首都圏を中心に本市への移住のPR活動を行い、笠間市への定住化を促進します。



移住・交流&地域おこしフェア

自主防災組織育成事業

1,036千円

地域コミュニティを活かした災害に強いまちづくりを推進するため、自主防災組織を結成する地域へ補助金を交付することに努めます。

民間救急ボランティア育成・啓発事業

196千円

救命率の向上を目的として、応急手当普及員の育成・指導を行うとともに、資格取得者に民間救急ボランティア(KHS)に登録を依頼し、救命講習会等で活動を推進します。

学力向上支援事業(非常勤講師の配置、ティームティーチング授業)

47,957千円

すべての小・中学校に、本市が独自に雇用した「授業支援講師」を配置し、ティームティーチングによる授業や習熟度別指導の充実を図るとともに、児童生徒の理解度や興味・関心などの個人差を考慮した学習指導を実施します。

寺子屋事業

6,394千円

市内の小学校5、6年生を対象として、土曜日に学びの機会を提供し、学力と学習意欲の向上を目指します。



寺子屋事業
(英語講師による授業)

かさま陶芸の里ハーフマラソン大会事業
7,820千円

ハーフマラソン大会（日本陸上競技連盟公認コース）の実施により、「健康都市かさま」のPRとともに、参加者の健康増進、体力の強化を図ります。

県下中学校交歓笠間市駅伝大会事業
1,602千円

1964年東京オリンピックの開催を記念して始まった中学生対象の駅伝大会の実施により、中学生の心身ともに健全な育成、競技力向上を図ります。

全国子ども陶芸展推進事業
5,895千円

陶芸を通して子ども達の豊かな感性を養い、自由な想像力を発揮する場を提供すると同時に、「陶芸の里かさま」を全国に発信します。

女性の活躍応援事業（潜在有資格者研修会）
新規 271千円

女性の社会進出を促進するため、資格を有している方の再就職の不安解消を目的とした研修会を開催します。

地域ポイント制度事業 2,952千円

市民活動に対して新たな価値を付加して流通させる地域ポイント制度により、市民参加機会の拡充や新たな人材を発掘し、継続的な市民活動への支援を行い、市民活動のやりがいや楽しさを創出します。

持続し魅力にあふれる街づくり

笠間稲荷門前通り整備事業（道路景観整備）
80,760千円

笠間稲荷門前通り周辺の賑わいを創出するため、歩行者に優しく景観に配慮した道路を整備し、地域の活性化を図ります。



笠間稲荷門前通り

笠間稲荷周辺まちづくり拠点整備事業（旧井筒屋旅館改修と周辺散策路整備の設計等）
拡充 66,512千円

まちづくり交流拠点を整備するため、旧井筒屋旅館本館の耐震化に向けた基礎工事を行い、用地取得や散策路の設計等を行います。

笠間モデル創出事業（CCRC構想・シェアタウン構想）
新規 13,424千円

人口減少・少子化・高齢化に直面している中で、サービス向上を目指した都市モデルの構築を図るため、笠間版

CCRCやシェアタウン戦略を推進します。

デマンドタクシーかさま運行事業（土日試験運行）
拡充 67,419千円

乗り合いタクシーを運行することで、公共交通空白地域の解消や、交通弱者の方々の日常生活の移動を支援します。今年度は、土曜日の試験運行を実施します。



デマンドタクシーかさま

安居工業地域整備推進事業（協議会の発足、基盤施設整備の検討）
拡充 7,036千円

安居工業地域の整備を促進するため、地権者説明会、促進協議会の設立、基盤施設整備の検討を行います。

合併10周年記念事業（記念式典・市民運動会・記念植樹）
新規 16,581千円

新笠間市誕生10周年を記念した式典や市民総参加のスポーツの祭典「かさ

ま市民運動会」の開催、記念植樹の実施などの記念事業を行います。

稲田駅周辺整備事業（県道稲田停車場線歩行者空間整備・駅前広場整備）
拡充 56,650千円

稲田地区の賑わい創出のため、県道稲田停車場線（稲田駅前道路区間）の歩行者空間の整備と稲田駅前広場の整備を行います。

市街地活性化促進事業（駅周辺・笠間稲荷周辺の活性化施設整備等助成）
新規 30,078千円

駅周辺および笠間稲荷神社周辺の活性化を促進するため、民間事業者等が行う施設整備事業に助成します。

県道水戸岩間線歩行者空間整備事業
新規 41,200千円

歩行者の回遊性を向上するため、県道水戸岩間線（水戸駅前道路区間）の歩行者空間の整備と歩行者の憩いの場となるポケットパークの整備を行います。

橋梁長寿命化修繕事業
新規 20,600千円

平成25年度に策定した「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁の補修を行います。今年度は東原橋（湯崎）や大砂橋（長兎路）の舗装打換を行います。

幹線道路整備事業 479,691千円

市内幹線道路（米栖本戸線・南友部平町線・笠間小原線・市道（友）2級5号線「随分附」・岩間駅東大通り線「延伸部」）等を整備し、交通便利性を高め、地域の一体化や均衡ある発展を図るため、早期完成を目指し整備を推進します。

都市計画道路再検討事業

14,572千円

都市計画決定後、未着手となつて
る都市計画道路について、現在の社会
情勢を踏まえた都市の将来像等に照ら
し合わせ、計画の継続、変更、廃止の
方向性を判断し、都市計画の変更を行
います。

**恋人の聖地関連整備事業（北山公園再
整備・吾国愛宕ハイキングコース誘導
サイン設置）**

拡充 157,059千円

北山公園のバーベキュー場やキャン
プ場などの再整備をします。また、吾
国愛宕ハイキングコースに誘導サイン
の設置を行います。



吾国愛宕ハイキングコース「屏風岩」

**児童クラブ運営・施設整備事業（友部
小クラブ増設・笠間小クラブ新設設計）**

拡充 182,490千円

市内全小学校の放課後児童クラブの
運営をします。また、希望者増に伴い友
部小学校児童クラブを増築し、統廃合に
伴い笠間小学校に仮施設を新設します。

児童館運営事業

30,927千円

児童に健全な遊びを提供することで
心身の健康を増進し、情緒を豊かにす
る施設として、児童館の運営を指定管
理者により行います。

認定こども園整備事業（笠間地区整備）

拡充 993,424千円

平成28年4月開園予定の笠間地区幼
保連携型認定こども園を建設します。

**認定こども園整備事業（稲田地区基本
実施設計）**

新規 23,579千円

平成29年4月開園予定の稲田地区幼
保連携型認定こども園の設計業務委託
を行います。

健康都市づくり事業（普及・啓発）

287千円

「健康都市かさま」宣言の意義や、市
民の健康に対する意識を高めるため、
健康都市講座（講演会）の開催や生活習
慣病の予防、食生活の改善策などの啓
発活動を行います。

**かさま地域医療教育ステーション事業
（筑波大学病院指導医派遣・研修生受
入）**

16,000千円

地域医療に従事する医師の養成と地
域医療の充実を図るため、指導医と研
修生を受入れ、理想的な地域医療教育
を実践します。

市立病院整備事業（実施設計）

新規 48,600千円

在宅医療に対応できる医療体制を確
保するため、建物が老朽化し、狭あい
な現施設を、友部駅北側の市有地へ移
転新築します。平成30年4月のオープ
ンを目指し、実施設計に着手します。

平日夜間・日曜初期救急診療事業

18,870千円

市立病院、医師会、薬剤師会、県立
中央病院が連携し、市立病院において
初期救急診療を実施します。

介護健診クラウド運営事業

10,473千円

介護支援体制を強化するため、介護
認定情報・見守り支援情報・救急医療
情報などを、市民・事業者・行政が共
有できるシステムを運用します。

**道路ストック総点検事業（道路照明・
標識等の老朽度調査）**

2,060千円

戦略的な維持修繕サイクルを進めて
いくため、現在設置されている道路照
明や案内標識等の現状を調査し、老朽
箇所の点検を行います。

友部駅周辺整備事業

拡充 103,200千円

市道（友）1175号線・1195号
線（南友部）の拡幅や市道（友）1級6
号線（美原）の浸水対策工事を行います。

狭あい道路整備促進事業

新規 67,184千円

狭あい道路の拡幅整備を行います。
今年度は、市道（友）3206号線（旭
町）の測量設計、市道（岩）西277号
線（大網）・西309号線（北根）の工
事などを行います。

**市道（笠）2336号線（ギャラリー
ロード）整備事業（歩道景観整備）**

39,140千円

観光拠点である笠間芸術の森公園へ
のアプローチとなるギャラリーロード
の歩道の景観整備を行います。



ギャラリーロード

**芸術の森公園周辺景観整備事業（北
ゲート前歩道および広場・東ゲート前
広場）**

新規 16,500千円

笠間芸術の森公園北ゲート前の歩行
者景観整備工事および広場整備工事と
東ゲート前広場整備工事を行います。

**水道施設等整備事業（石綿管更新・鉛
製給水管解消等）**

187,900千円

安心安全な飲料水の供給を実施する
ため、石綿管や鉛製給水管の布設替え
を実施します。

**下水道長寿命化計画推進事業（計画に
沿った施設改修）**

280,000千円

下水道長寿命化計画に基づき「浄化
センターともべ」の中央監視装置およ
び汚水浄化設備の更新を実施します。

公共下水道・農業集落排水・合併浄化槽整備事業
731,304千円

公共下水道施設と農業集落排水施設
の整備を進めます。また環境保全へ向
けて公共下水道や農業集落排水への接
続を推進し、事業区域外においては単
独処理浄化槽から合併処理浄化槽への
入れ替えを促進します。

地方公営企業法適用準備事業（下水道の公営企業化）
新規 10,000千円

下水道事業の公営企業化に向けて、
今年度は法適化基本方針の検討を行いま
す。

市営住宅長寿命化事業（市営石井第2住宅修繕工事）
18,080千円

市営住宅長寿命化計画に基づき、今年
度は市営石井第2住宅（姫棟）の外壁塗
装および手すりの設置工事を行います。

空き家活用推進事業（空き家バンク、空き家活用支援助成）
2,400千円

空き家バンク制度を活用して空き家
の利用希望者に対して情報提供をしま
す。また、空き家活用支援補助により、
修繕費や購入費、家賃の一部を助成し
ます。

茨城消防救急無線・指令センター整備事業（消防救急無線デジタル化）
115,739千円

広域のかつ迅速に対応でき、大規
模災害に強い体制を構築するため、消
防救急無線のデジタル化整備を行いま
す。



水槽付ポンプ自動車

自然エネルギー活用助成事業（住宅用太陽光発電システム設置助成）
15,000千円

環境負荷の少ない資源・エネルギー
の有効利用を図り、環境にやさしいま
ちづくりを推進するため、住宅用太陽
光発電システムの設置費の一部を助成
します。

空き家等の適正管理事業（老朽・危険空き家解体費助成）
3,045千円

管理不全な状態の空き家の解体撤去
工事費の一部を補助することにより、
老朽化した危険な空き家の撤去を促進
します。

第二次環境基本計画策定事業

6,647千円

放射能・エネルギー政策などの新た
な環境問題や、社会情勢と環境状況の
変化を踏まえ、現計画（平成20年度）
平成29年度）を見直し、環境保全に関
する長期的な施策を推進するため、計
画を改定します。

**小学校施設環境改善事業（岩間第一小
学校改修実施設計）**
新規 7,690千円

老朽化した施設の改修を進め、学校
施設の環境改善を図るために、今年度は、
岩間第一小学校の校舎外壁やトイレなど
の改修に係る実施設計を行います。

**中学校施設環境改善事業（笠間中武道
場新設実施設計）**
新規 22,396千円

充実した環境の中で柔道や剣道など
の指導・習得ができるように、平成28年
度完成を目指して、笠間中学校の武道
場新設整備に係る実施設計を行います。

**笠間公民館リニューアル事業（実施設
計）**
新規 31,569千円

昭和57年の完成以来33年が経過し、
全体的に老朽化が進んでいる笠間公民
館のリニューアルに向けた改修の実施
設計を行います。

笠間城跡保存整備調査事業

拡充 16,679千円

市指定史跡区域を中心とした約0.
42kmについて、航空レーザー測量を行
い、発掘調査や縄張調査の基礎となる
地形測量図を作成します。



笠間城跡

**地域交流センター整備（友部地区地域
交流センター整備・岩間地区地域交流
センター実施設計）**
拡充 332,528千円

市民活動の拠点となる複合的な機能
を持つ地域交流センターを友部地区、
岩間地区に整備します。今年度は、友
部地区の建設工事と、岩間地区の実施
設計を行います。

**収納対策事務（催告・財産調査・滞納
処分）**
49,656千円

自主財源や税負担の公平性を確保す
るため、納付催告、財産調査、差押え
や公売などの滞納処分を行い、市税等
の徴収率の向上を図ります。また、納
税の利便性を高めるため、口座振替に
よる納付を促進します。

公共施設等総合管理計画策定事業

新規 14,803千円

市が保有・管理する公共施設等の管
理費用の縮減と平準化を図るために、
笠間市公共施設等総合管理計画を策定
し、包括的なメンテナンスサイクルを
構築します。

地域で循環するモノづくり

**観光PR戦略事業（旅行会社・各種メ
ディアへのPR・新たな旅行商品開発
促進）**
拡充 2,910千円

通年滞在型の観光を振興するため、
観光関連団体と連携したPRを実施
し、笠間の知名度のアップと新規観光
客の増大を図ります。

地場産業支援事業（笠間焼振興）

6,999千円

国指定伝統工芸品である笠間焼の産業振興のため、作家の創業支援やイベント等の支援をします。また、笠間焼協同組合が実施する新商品の開発、陶炎祭の開催やPR事業など、笠間焼の振興費用の一部を助成します。



国指定伝統工芸品 笠間焼

地場農産物PR事業（ブランド化、PRイベント、大学との連携）

拡充 10,739千円

地域農業の競争力を向上させるため、市内で生産される農産物や加工品の知名度向上やイメージアップを図ります。また、今年度は首都圏の大学と連携し、販促促進を図ります。

企業誘致推進事業（立地意向調査・立地促進PR・立地促進各種助成）

拡充 102,858千円

企業立地の意向調査や立地促進PR

を実施するとともに、新規立地企業への補助や新規立地企業の従業員への家賃補助など各種助成を行うことで企業誘致を図ります。

筑波山地域ジオパーク推進事業

1,551千円

筑波山周辺地域の6市等で連携し、地質・自然環境・歴史文化といった地域資源を活かした「ジオパーク」の取組を推進し、地域の活性化等を図ります。

外国人旅行者受入事業（まちなかガイドシステムの多言語化）

拡充 5,460千円

外国人旅行者が快適に滞在・観光できるように、受入体制を整えます。今年度は、ガイドブック（英語版）の作成や、「かさまナビふるふる」の英語対応等を進めます。

農山漁村活性化プロジェクト交付金事業（大古山地区基盤整備）

24,693千円

稲田大古山地区において、農地の生産力向上や耕作放棄地の解消を図るため、区画整理や農業用排水路等の基盤整備を行います。

森林機能緊急回復整備事業（森林整備）

30,256千円

間伐が必要とされる森林の整備を行うため、間伐の実施、作業道、林道の開設などを行い、森林の持つ公益的機能の回復と環境改善を図ります。

遊休農地活用緊急対策事業（耕作放棄地解消支援）

7,295千円

遊休農地を解消し、国土の有効利用と改廃農地から優良農地へと再生を図

る取組みを支援します。

農業公社運営事業

拡充 14,497千円

担い手への農地集積や新規就農者の育成・確保、農産品の販売拡大、グリーンツーリズムの推進などを実施する農業公社を支援します。



「かさまの粋（笠間ブランド）」認証品

商店街活性化事業（商工会補助・市内周遊アートのまちなめぐり事業）

3,928千円

商業を中心とした市街地の活性化を図るため、商店街と連携した各種事業を実施している商工会への補助や、市内の美術館を巡る「アートのまちなめぐり」などを実施します。

企業活動促進事業（地元企業活用促進）

拡充 6,000千円

地元企業の活動を支援するため、福利厚生施設を整備した企業や、市民を新規に雇用した企業に助成します。

買い物弱者支援事業

新規 473千円

日常の買い物が不便になっている地区を支援するため、需要調査も兼ねて移動販売の試験運行を行います。

地元雇用対策事業（首都圏大学・女性向け面接相談会）

拡充 657千円

地元での雇用者を獲得するため就職面接会を開催し、市内事業所の雇用促進を支援します。

筑波海軍航空隊展示運営事業（筑波海軍航空隊記念館の運営）

拡充 17,227千円

平成25年12月の開館以来多くの方が来場している筑波海軍航空隊記念館の運営を行います。



筑波海軍航空隊記念館